

## 第34回技術研究発表会 梗概 < I 論文 >

### A.技術・環境・エネルギー

【HP 掲載No.E03/A05】

発表No.	E 03
タイトル	建設作業所と公共の場でのウェルビーイングに寄与する空間の探索
所属・名前	<p>大成建設株式会社 本社技術センター 佐藤 大樹</p> <p>大成建設株式会社 出口 亮</p> <p>小林 洋平</p> <p>渡辺 広道</p> <p>大迫 真里子</p> <p>株式会社山手総合計画研究所 片岡 公一</p> <p>横浜市立大学 鈴木 伸治</p> <p>秋元 康幸</p> <p>西井 正造</p> <p>武部 貴則</p>
キーワード	<p>① ウェルビーイング ② イネーブリング・ファクター</p> <p>② アンケート調査</p>
<p>ウェルビーイングとは、肉体面、精神面、社会面に共通する「良好な状態」であることを示す言葉であり、スマートシティにおいてもウェルビーイング向上は欠かせない視点となっている。</p> <p>著者らは、都市で過ごす誰もがウェルビーイングな状態を実現している都市を目指し、大学と民間企業とで共創活動を行った。屋外で過ごせる場づくりを主なテーマに、建築・まちづくり手法へフィードバックすることで、今後の都市開発における提案に活かすことを目的としている。</p> <p>本報では、ウェルビーイングを高める具象化された因子を意味する「イネーブリング・ファクター」の概念について解説し、共創活動で行った建設作業所、および公共の場（関内大通り公園エリア）でのアンケート調査の結果を報告する。</p>	